

# 第8回小平市水泳協会理事会

## 議 事 録

2019年7月25日

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ×渡辺  
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○関口  
体育協会代表委員 ×渡辺 都下水連 ○河野

※競技委員会/堀尾委員長が都合により欠席の為、関口副委員長が出席。

## 議 題

### A: 報告事項

#### 1. 小平市体育協会関係

- 1) 7/17 市民スポーツまつり派遣役員を体協事務局へ報告した。  
瀬戸口理事(運営本部会計)、堀川理事(普及)、菊地委員(広報)、渡辺体協代表委員。

#### 2. 東京都水泳協会関係 なし

#### 3. 都下水泳協会連合関係

- 1) 貸出した無線機12台、返却あり。8/6(火)理事会にて堀尾委員長に返却予定

#### 4. 運営本部

##### 財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 東京都水泳協会平成30年度決算報告を確認しての所感  
①財産 ②情報開示
- 2) 7月度ゆうちょ銀行口座会計報告 →ゆうちょ銀行通帳回覧にて確認をした。
- 3) 協会購入の個人印鑑譲渡  
7月10日(水)全体会議にて今年度指導員・庶務で出席者へは確認リストへ署名後、譲渡した。  
本件は第5回理事会で決済を受けての処理であるが、欠席者へ手渡し出来る方は金子会長が手渡しとなっていたが一部の方については金子会長が大竹委員へ委任してお渡しした。  
大竹委員経由での手渡し者→伏原さん 高原さん 多田さん 島田清子さん  
※残りの4本については破棄
- 4) 8月27日教室会費振替時の在籍数(ジュニア除く)  
火曜午前:32名+2名(休会) 火曜午後:27名+1名(休会) 火曜夜間:35名  
水曜午前:23名 水曜午後:21名 水曜夜間:19名  
木曜午前:21名 木曜シルバー:27名  
金曜午前:23名+2名(休会) 金曜シルバー:19名 金曜夜間:16名  
※ 成人シルバー教室で3名指導員体制は23名以下・2名体制16名以下は報償費・プール使用料も支払う事が出来ない赤字教室である。
- 5) 教室「入会申込書兼個人簿」を全教室から回収済  
①「入会申込書兼個人簿」へ2名が既往症の記載あり、協会側へ注意願いたい文面となっていた。  
既往症などは同意書に纏めるのと情報が分散しないなど管理面で良い。  
②「入会申込書兼個人簿」の住所部分で「市」「町」「丁目」「番地」「号」が印刷されていますが、庶務さんが名簿を作製する時に間違いの原因となっている。
- 6) 総務委員会との引継ぎについて 以下が未実施  
①総会議案書(平成元年～)②小平水協のあゆみ③小平市体育協会のあゆみ④総会議事録  
⑤理事会議事録(電子化)⑥事故報告⑦クレーム重要書類  
※総務保管の資料は会務運営上重要書類である。その認識で引継ぎを早急に願います。  
→上記資料を受取り完了した、次回理事会にて運営本部で保管資料を報告する。
- 7) 8月20日市報原稿 市民水泳教室(ジュニア除く)募集について  
文化スポーツ課より掲載記事が多い為、9月5日号への変更依頼があり承諾しました。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 7月15日(金)9:30~ 第3回市民まつり実行部門・会議管理部門開催

①市民まつりスタッフ募集結果

31名 内訳 正会員26名 教室会員5名 昨年度20名から11名増

②市民まつり販売部会募集について、8/5(月)又は8/20(火)市報掲載

・参加料は4千円で昨年と同じ(事前確認済)

・ポップコーン関係のレンタル機器代、材料代は昨年と変更なし(事前確認済)

・塩味ポップコーン100人Mカップセットを6セット600人分で準備する。

昨年Sセットで100円では高いとの声があり増量して販売した。今年はカップをMカップに変更して販売することにした。協議事項で提案

・昨年同様に、教室会員、指導員、庶務員、正会員と親睦を図るため、無料引換券を発行する。また、高校水泳部にも無料引換券を配布する。

③小平市民まつりのスタッフ時間割について検討

・早出スタッフ、遅出スタッフ、パレード参加時の対応等検討、交代しながら負担にならないよう配慮した。

④水泳相談コーナー、パンフレット配布コーナーを設け教室入会へ勧誘していく。

⑤小平市民まつりスタッフ会議案内文の確認を行う。

・開催日 2019年10月12日(土)午後2時00分~午後4時00分

・場 所 福祉会館3階の第2集会室

2) 理事会会議室について下記のとおり確保しました。

①9月5日(木)理事会 中央公民館、学習室1が取れましたので、学園西町地域センターはキャンセルした。

②11月7日(木)体育館第1会議室、11月21日(木)体育館第3会議室

## 5. 広報委員会

1) 水協クイズNo.3

抽選について 抽選日 7/25(木) 体育館2階休憩室 5名当選

次回の理事会に報告とポスターを報告する。

HPの感想について 別紙あり(資料格納あり)

Q→HPは水協クイズや教室会員募集でのMface導入などアクセスする方は増えている。

今回提出して頂いたHPへの感想を今後どの様に展開していくのか計画をお聞かせ願いたい。

A→特別に計画は無いが、今年度はHPやインスタの勉強会を4回予定している。

※HPを外注依頼などは広報委員会単独では検討不可の為、理事会として協議していく。

2) HPの更新

2019年定期総会

2019年応急救護法講習会

2019年ジュニア初心者水泳教室

シニア初心者水泳教室申込について

ジュニア水泳教室10月入会申込について

## 6. 普及委員会

1) 指導員・庶務員全体会議の報告

出席者 → 指導員・庶務員:35名 理事:3名 別紙参照

1.9月の外部指導員研修について

【ブリヂストンスポーツアリーナの須貝先生から】

前回まで実施をしていた「アクアビクスとは」に特化した内容にさらに踏み込み、

「水中運動(アクアビクス)を通して、泳ぐために必要な動作・効果を見出す」ところに着目して実施。プラスして、指導員の方々への新たな指導法を見出す施策となるように、といったことも考慮してプログラム構成。

2. アンケート実施について

用紙配布の概要を説明

3. 健康申告書(同意書)について

従来の形式のものを流用する方向で、委員会内で検討中。

既往症等、個人情報満載のため、退会者の同意書の処理方法を併せて検討。

【指導員からの意見あり】

・泳ぐ前に血圧測定をしてみては→自己管理を意識づける

- ・シニア初心者教室→体調管理については、都度健康管理を行う。
  - ・高齢化という社会問題が背景にあり、入会についてのガイドラインを設ける必要がある
  - ・6月29日(土)の小平消防署での研修の際に、心疾患によるニトロを所持している方がいる。
  - ・長期教室の会員が、その後介護認定を受けたが、継続して会員の方がいる。
  - ・事故が起きた時のマニュアルを、回覧ファイルに入れて欲しいとの意見あり。
4. ポイントカード再発行について  
紛失した場合、当該年度に遡った形を限度とする。
5. 資格名称変更について(指導中の、指導員同士の呼び方について)  
資料参照  
安部指導員から、コーチという呼び名でどうかという意見あり。

Q→本件は第5回理事会にて全体会議で意見を聞いたうえで理事会で決定となっている。

A→次回、理事会で協議し決定とする。

6. オリンピック 2020 記念事業のアイデア出し  
清水運営本部長からレジュメの6から提起  
意見を求めた。今後アイデアや意見等あれば、普及委員会へ
7. 運営本部から  
別紙資料あり

Q→全体会議へ高野指導員・戸田指導員へ出席要請はしましたか？

A→出欠返事では×であった。

※指導に関わる会議や研修会は出席して頂く方向で、普及委員会/堀川委員長から説明をする。

## 7. 競技委員会

- 1) 第46回市民水泳競技大会  
・参加選手：246名、昨年258名  
小平高、小平南高欠席で参加選手の減少が懸念されたが、小平四中水泳部・創価高・小平西高・BS・AQUA SWIM等の団体参加により昨年から12名の減少にとどまった。  
・8/17(土) 13:00～プログラム印刷、14:00～製本 その後、第5回競技委員会開催：体育館第1会議室
- 2) 11/2(土) 体育協会事業への派遣：内木場委員が参加予定

Q→当日の1日研修会の具体的な内容、集合時間・場所・終了時間を教えてください。

A→体協一日研修会は、例年8月の体協理事会(8/23)で体協研修部会より実施内容を協議事項となる予定。

## 8. 都育成事業特別委員会

- 1) 夏期集中ジュニア水泳選手強化コース終了  
申込者30名(全欠席1名) 市民水泳競技大会申込者19名 エントリー数個人種目38種目  
リレー男2チーム 女1チーム、メドレーリレー男2チーム 女1チーム。記録証発行26名
- 2) 夏期集中ジュニア水泳選手強化コース アンケート集計結果(別紙参照)  
2020五輪後の事業継続について、委員会内で検討していきたい。
- 3) シニア初心者水泳教室申込者少数への対策。  
現在申込者2名。温水プール入口掲示板にポスター掲示。ワンポ時に該当者へ要項配布。  
教室からの推薦者4名に通知する。  
需要を多くするには対象者を広くすることも必要

## 9. 市町村総体特別委員会

- 1) 7/14(日) 水泳競技開催、20名参加、女子13位、男子5位
- 2) 7/14(日) 第2回委員会開催し、第52回市町村総体の反省会報告を行った。詳細は提出した資料参照とするが、質問等が発生した項目は以下。
- ①国分寺市の参加選手資格が参加資格を有しているのか？  
【市町村総体の参加資格】  
大会の参加選手は、次に掲げる参加資格を有する者とする。  
(1) 東京都民であり、当該市町村を代表する者で、次にア、イのいずれかの資格を有する者とする。  
ア) 当該市町村に当該年の6月1日以前から在住している者

イ) 当該市町村に所在する職場に勤務している者で、当該年の6月1日までに当該市町村の体育協会に加盟する競技団体の登録者

※イ) の参加資格は例えば国分寺市水泳協会へ正会員への登録まで厳密なものでは無い。行政からエントリーすれば参加資格を満たしている程度である為、現時点で事実関係を明確にする事は不可能である。

## ②小平市水泳協会への要望

競技用の抵抗の少ない高速キャップもしくはシリコンキャップを購入して欲しい。

Q→市町村総体への水協予算からの計上に対して、違和感を持っている方もいる。お互いの協力体制が今後、再開できる可能性があるのであれば承認する部分である。

A→選手はあくまで選手をして参加しているので、今後も選手以外として協力は不可である。将来的に選手として参加が無理になったら協力は出来るかもしれない。

Q→選手のみへ協力体制へ求めているのではない。関係者や家族も含めている。今回の市民水泳競技大会の役員体制も見て、あきらかに役員不足であり、協会運営に至っても同様である。以上の意味を含めての質問である。

## 10. マスターズ特別委員会 なし

## 11. その他報告事項

1) 顧問・相談役懇談会 7月23日(火) 19時30分～福祉会館

出席：大野照蔵顧問・加藤順子相談役・山口高治相談役

金子会長・河野副会長・渡辺理事長・清水運営本部長

※ 議事録は次回理事会にて報告致します。

※ 当日、山口相談役より水難事故におけるポイントの新聞記事の紹介あり。

## B：協議事項

### 1. 小平市体育協会関係 なし

### 2. 東京都水泳協会関係

1) 2019年度免税募金(寄附)のお願い 1口 3000円

⇒1口で募金を行うで承認。振込時は小平市水泳協会のための団体名とする。

### 3. 都下水泳協会連合関係 なし

### 4. 運営本部

#### 財政企画・事務管理・広報部門

1) 指導員確保について

① 教室開催を協会の主事業をするのであれば、指導員確保は協会としての大きなテーマである。

対策として今年度から「外部指導員」を導入した。来年度以降も継続する為に今後なにをする必要があるのか議論が必要である。現状の問題点及び対策。

⇒以下の現状報告のみ 継続審議とする。

・指導に対して真剣に取り組んでいる。子供の顔も真剣である。

・指導力はあるので良い刺激になっている。

・教室指導に対しての会議や研修会には出席して頂く必要がある。

② ワンポイント指導へ現在のプール監視業務をしている業者を導入 ⇒継続審議

2) 正会員情報に競技役員資格管理について

正会員情報は運営本部で一括管理となっている。記録会・市民水泳競技大会時にデータ提出をお願いします。

⇒競技委員会から上記大会時の役員依頼の返信ハガキを運営本部へ提出をする。教室回覧などで返信ハガキが無い場合の情報も運営本部へ報告とする。来年度の総会案内の返信に指導員資格及び競技役員資格も一斉調査を予定している。

3) 協会として登録しているネット業者のパスワード管理

## 市民まつり実行・会議管理部門

### 1) ポップコーン関係

#### ① 無料引換券について

- ・昨年同様に、教室会員、指導員、庶務員、正会員と親睦を図るため、無料引換券を発行する。また、高校水泳部にも無料引換券を配布する事で実施したい。

高校水泳部は→過去に今年に実績が10枚 今年と昨年

- ・無料チケット（案）について、別紙案 色は黄色で統一し作成する。

⇒紙については厚紙から中厚紙に変更をするが提出資料で承認

#### ② 昨年好評の塩味ポップコーン 100人Mカップセットを6セット600人分で準備したい。

- ・昨年Sセットで100円では高いとの声があり、増量して販売した。今年はカップをMカップに変更して販売する事で進めたい。また、昨年は午後2時に完売、引換出来ない人、購入しなかった、との声を聞いたため。

- ・Mカップ 4,860×6セットで29,160円（税込み）（昨年Sカップ 2,700×5セットで13,500円）

- ・ポップコーン機（6オンス）1.2KW 13,500×1台2日間 13,500円（税込み）

⇒提案通りで承認とするが昨年からの反省での増量というのであれば予算計上の時に反映を頂きたい。

#### ③ 小平市民まつりスタッフ会議開催と案内文について 別紙参照

- ・9月10日に配布予定

- ・開催日 2019年10月12日（土）午後2時00分～午後4時00分

- ・場 所 福社会館3階の第2集会室

⇒提出資料で承認

#### ④ 市民まつりポスター作製について

ポスター内容から

- ・水泳指導員による水泳相談について

- ・当日の市民水泳教室（成人・シルバー）申込者への特典について  
入会金免除等

⇒入会金免除をポスターへ追記で承認

## 5. 広報委員会 なし

## 6. 普及委員会 ⇒次回、理事会にて継続審議

### 1) 今後の指導員確保について

※以下の提案は、委員会内で提起はしていないことをご了承願いたい。

次年度も指導員確保が懸念される。普及委員会だけの問題ではなく協会全体での懸案事項であると考え。

- ① 在籍数20名以下の教室の廃止を検討する。→【事業縮小案】

- ② 週16教室は確保し、担当指導員を3名→2名（ジュニアを除く）にする。→【事業継続指導員削減案】  
この場合、指導法を根本的に見直す必要がある。

- ③ 各教室のセルフマネジメント化

次期役員改選時に指導者委員会を設立し、指導員・庶務員全員（報償費受領者）が入ることを義務化。  
この場合、協会運営に携わることも明記する。

この委員会では、通常普及委員会で行っている業務をすべて行うこととし、指導員・庶務員がお互い  
負担しあうものとする。→【教室事業独立化案】

- ④ 他団体からの外部指導員を募集する。→【外部指導員募集案】

- ⑤ 人材派遣会社から部活指導員を紹介。→【人材派遣会社利用案】

## 7. 競技委員会

- 1) 第46回市民水泳競技大会の競技役員（案）：競技役員58名 昨年62名 資料参照

⇒審判長が泳法審判員兼務を副審判長が兼務に変更で承認

## 8. 都育成事業特別委員会 なし

## 9. 市町村総体特別委員会 なし

## 10. マスターズ特別委員会 なし

## 11. その他協議事項

- 1) 水曜ジュニア I 教室におけるトラブル対応について (第 7 回理事会継続審議)  
⇒以下の結論とする。
  - ① 9 月教室再開時から保護者が水着着用で該当教室会員の補助を行う。  
協会として教室へ入るので、プール入場チケット購入の必要なし。
  - ② 期間は 9 月末までの教室として、その時点で継続するかの判断を保護者及び三役・普及委員長で行う。
  - ③ 今回は現場の判断を尊重するが、問題を収集するまでにして結論は理事会である事は周知徹底する。
  - ④ 保護者へ教室再開までに理事会での決定事項を連絡する。
  - ⑤ 体育協会の島野課長へ補助員が入る事の報告とライフガードへも情報共有して頂く。※保護者・体育協会への連絡及び指導員への周知徹底は普及委員会/堀川委員長が行う。
  
- 2) iPad 購入に伴う管理及び活用方法 ⇒次回理事会にて継続審議
  - ① 備品番号 iPad→D19157 耐衝撃防水ケース→D19158
  - ② 登録アドレス →kodairaswim@gmail.com PW →
  - ③ 活用方法 「ビデオレッスン」 予定は 12 月 1 月 3 月  
「写真及び動画の保存」 Gmail フォトを活用 理事会等での写真回覧  
「協会 HP」 閲覧登録  
「協会としての情報発信ツール」 夜間教室で保管し必要があれば閲覧
  
- 3) 2020 年度総会に向けての準備について ⇒次回理事会にて継続審議  
2019 年度総会議案書作製時の理事会に顧問・相談役などを出席して頂き情報共有を行う。  
出席頂く対象の理事会→  
対象→  
開催通知発信者→

※次回理事会は火曜日開催となっています。日程注意願います。

次回理事会 8 月 6 日 (火) 19 時 30 分～ 体育館第 1 会議室